



糸原 壽之 議員

質問 第三セクターからの寄付を町は受け取るな

町長 寄付を断る理由はない

質問 第三セクター各社は、決算ごとに利益の中から町へ寄付を行っているが、会社は次なる展開への研究開発、営業費用、広告宣伝費、人

材育成費、福利厚生費に充てるべきだしまた、備えとしても蓄えておくべきで、町はそれを受け取るべきでない。

町長 それぞれの会社において決定された、各社の考えのもと、町は寄付をいただいている。なぜもらったかについては、寄付の申し出を断る理由もないためである。

質問 それぞれの会社とも町が損失補償をして、それを議会が議決していいながら、把握していないのか。

町長 把握している。議会には決算報告書で示している。

質問 これも町が損失補償をし、それを

議会が議決をしている有限会社奥出雲舞茸の借入金返済計画を書類で示された。町長 町長の立場で第三セクターの経営の細かいところの回答は差し控える。また書類で外部に提出するものではないと考えている。



名実ともに町を代表する株式会社奥出雲舞茸

質問 株式会社奥出雲舞茸、奥出雲仁多米株式会社、有限会社奥出雲舞茸、株式会社奥出雲舞茸、奥出雲酒造株式会社それぞれの現在の借入金がいづらか何う。併せてその年間の利息額も何う。

町長 令和2年度の決算時における各社の借入金の状況は、6月定例会の際に決算書を示し、説明したとおりである。町長の立場では、第三セクターの細かい内容についての回答は

出産祝い金について

質問 現在町は、出産に係る祝い金を一律10万円として相当の商品券を贈っているが、例えば、一層の少子化対策の拡充として、これを第一子10万円、第二子15万円、第三子20万円と、段階的に多くするような拡充はないか。

町長 出産祝い金については、次代を担う子どもの出産を祝うものであり、感謝の気持ちは変わらない。提案について、他の子育て支援を含め検討する。

小学校再編協議の進め方について

質問 小学校再編協議には多くの町民が非常に高い関心を持っている。情報公開が原則だ。今後、校別協議会代表者会議の傍聴を制度化し、ジョーホーでの放映を求める。

町長 4年後の統合を目指しているので、延長する考えはない。意見取りまとめの最終段階で、全校区において協議期間延長を求める要望が出されるとき、新型コロナウイルス感染症拡大により協議継続が困難など不測の事態となった場合には延長を検討する。

その他の質問

質問 子どもたちにとっても地域にとっても小学校再編は重大な選択だ。各校区で住民協議が懸命に取り組まれ、大切な議論が始まっている。コロナ禍の收拾が見通せず、議論も十分

放牧の奨励で荒廃地解消と畜産振興、下水道未接続解消のための助成事業復活について。

質問 避難所にふさわしい学校体育館整備を

町長 高額になるが、点検・調査・研究する



田食 道弘 議員



最大収容300人の亀高小体育館（指定避難所）

質問 本町での大規模災害を想定すると、学校体育館は重要な指定避難所だ。施設点検と改善が早急に必要だ。

町長 避難所にふさわしい施設設備の修繕が必要なのは十分理解している。高額な費用を要するので、今後防災体制全

般の充実を検討する中で、指定避難所・福祉避難所の役割も念頭に置きながら、特別な配慮が必要な方々のため専用スペースの確保、バリアフリー化など点検・調査。検討したい。

質問 指定避難場所での共同生活が困難な方々の避難場所確保が必要だ。福祉避難所は事業者との協定締結が前提だが、町内では仁多福祉会の施設のみだ。より多く受け入れが可能になるよう社会福祉施設との協定締結が早急に必要だ。

町長 受け入れ施設充実のために早急に対応する。